

琴清苑だより

第10号

発行：社会福祉法人 双葉会
 介護老人福祉施設 琴清苑
 編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
 TEL 0428-89-3992 FAX 0428-89-3706
 URL <http://www.futabakai.or.jp>
 e-meil kinseien@futabakai.or.jp



運動会での様子 左から村木シゲ様、荒井イト様、中垣たけの様、児玉吉太郎様

恭賀新年



小河内小の演奏に耳を傾ける鈴木シマ様



二〇〇二年一月一日
 今年
 は
 午
 年
 だ
 す



「あじわい」

社会福祉法人 双葉会
 琴清苑長 小澤 大

新年おめでとうございませう。平成14年の初春を迎えられたこと存じます。昨年は長期に亘る不況、世情不安の中にも、新しい世紀の幕開けを祝福し、今年こそは胸をふくらませたものでした。そのあなを全世界を震撼させた米国での同時多発テロ事件は、あらゆる期待を根底から奪い去るものでした。人間を武器として一瞬のうちに幾千もの人命を抹殺するという世にも恐ろしい出来ごとでした。今、世を挙げてテロ撲滅に立ち向かっています。平和を乱すことのない世の中を一日も早く取り戻さなくてはなりません。

今年の干支は午。昔から馬は有能な動物であると言われています。老馬の智・塞翁之馬・蒼蠅驥尾に付して千里を致す。等々、馬にちなんで言葉は数多くありますが、俳人曹孟徳は「驥は老いて鞭に伏すも志は千里に在り」と詠んでおられます。驥馬は加齢し、馬房に身を寄せていても若き頃大いに活躍したことを常に思いうかべているというもので、明治・大正・昭和という激動の中で様々な人生を歩んでこられた方々の人格・人権の尊重の大事さがここに重なってくると思えます。このことは介護保険制度の中での重要事項のひとつにもなっています。今年満2年を迎えるこの保険も、必要とするものが何んでも安心して利用できるものでない、一翼を担っていく、当苑も制度充実と、研究を重ねる利用者、そして地域の方々にも愛される施設を目指し、励んで参りたいと存じます。今年もよろしく御指導の程お願いいたします。

双葉会役員紹介

(任期：平成13年9月20日)
15年9月19日：敬称略)

- (会長) 佐藤黙童
- (顧問) 木村寿郎
- (理事長) 小川幸男
- (理事) 小川秀雄、原島義金、奥平舜一、佐藤泰信、小沢大、川辺隆道、泉秀、高橋恭一、三富昇道
- (監事) 小峰望明、佐藤金吾
- (評議員) 田中賢次郎、清水守久、杉山清士、宇佐美弘、牧野信、原島トク、齊藤次男、池田一雄、小沢春義、奥平周二、石田充法、田中祐四郎、杉村誠二、片倉和彦、清水伸彦、堀口泉、原島幹典、川久典彦

以上、理事10名、監事2名、評議員20名が9月19日の理事会および評議員会において選任されました。



9月8日 奥多摩消防少年団訪問



9月29日 常盤老人会訪問



10月1日 小平父の会訪問

琴清苑のおじいさん、おばあさん、お元気ですか？ 私達は小平市の子供会の小学生です。今日は小平父の会の方々と、

皆さんのお元氣な顔を見に来ました。小平父の会は地域の子供たちの健やかな成長を見守ってくれ、私達にいろいろなボランティア活動を提供してくれています。今日その一環として琴清苑を訪問しました。おじいさん、おばあさんから色々な話を聞きたいのですが、時間の関係で今後聞きたいと思います。皆さん私達が決めた品物をお送りします。皆さんで使ってください。これから寒くなってきましたが、おじいさん、おばあさん、皆さん仲良く元氣に暮らして、何時までも長生きしてください。ホームの先生方も元氣でお願いします。おばあさんのお世話をお願いします。 それでは又、来年も来ます。さようなら・との、子供たちのメッセージを頂きました。



11月16日 小河内訪問



米寿は3名の方が、お祝いされました。左から荒井イト様、比留間ハナ様、村木シゲ様

敬老感謝祭

9月15日の敬老の日に、施設内にて敬老感謝祭が行われました。利用者・家族・ボランティアの協力で、楽しい一日を過ごされたことと思います。



今年は、羽黒三田神社囃子振興会の皆さんが演芸に華を添えて下さいました。中には、浜中介護主任の姿も見えます。

十五夜

介護職員 島崎伊代子



餅玉作りをする様子 左から古屋照子様、竹内トヲ様

お月見が出来ると皆さん張り切って作られたお団子を、一人でも多くの利用者の方に見て頂ける様、各居室にお団子とお花の前で



お団子とお花の前で 左から山田カン様、加藤美代子様

子とお花を持って回りました。大変喜ばれ思わずお団子に手を伸ばす方も見られました。



昼食会

介護職員 原島憲二

月に一度の昼食会、10月は和食でした。利用者皆さん全員席に着いて頂き、最初に前菜・酢味噌和え・おつきりを、ジュースやワイン・日本酒などが好きなものを飲まれながら召し上がって頂きました。いつもの食事と違う為、戸惑いを隠せない方や、綺麗な盛り付けの料理に見とれる方、料理はほとんど召し上がらずお酒を飲まれる方などそれぞれ昼食会を楽しまれていました。最後に煮物、蒸し物を召し上がって頂きました。



利用者の皆さんも美味しく召し上がって頂きました。いつもこんな食事などとおっしゃりながら、席を後にされました。



1階食堂で昼食会が行われました。



もみじ狩り

介護職員 郡司ハル子



紅葉をご覧になり皆さん楽しそうでした

11月4日もみじ狩りが行われました。午前には紅葉の山々をドライブし、お弁当を食べながら、おしゃべりを楽しみました。お天気に恵まれ、気持ちよく過ごしました。



ぶどう狩り



介護職員 酒井稔弘

心配していた天候も今日はとても良い天気で、予定より10分早く出発することが出来ました。途中、バスに酔われた利用者の方が何人かいましたが、何事も無く目的地までつくことが出来ました。食事も美味しそうにいただかれ、好きなお土産を買い求め、利用者の皆さんとても満足された1日だったと思います。



たわわに実ったぶどう



ぶどう棚の下でお弁当を召し上がる竹内トラ様(左)と皆方秀雄様(右)

運動会

介護職員 原島 舞々江



競技に参加される常磐老人会の皆さん



旗を振り応援される菅野トシエ様(左)と近藤介護職員(右)

少しづつ秋を感じる頃となり今年もさわやかな天候に恵まれ運動会が行われました。最初から最後までチームの旗を振る利用者、競技に負けて悔しがる利用者、その姿を見て自然に力が湧いてくるのが職員です。利用者参加競技となり、本部席よりイエローカード、レッドカードが続出するような場面もちらほら。アッという間に、時間が過ぎてみると利用者、職員がともに輝いて見えた一日でした。



台の上のたるまを落とす中村一巳様(左)と小川職員(右)



ショートステイの杉山理平様も競技に参加され頑張りました。

お知らせ

第10号でのドクター中野の星のおはなしは、お休みとさせて頂きます。



障子張りの様子

南氷川自治会 障子張り ボランティア

今年もさむい冬將軍がやってくる前に、暖かな障子張りのボランティアを頂きました。南氷川自治会20名の方々が慣れた手付きで各居室の障子枠に次々に真白な紙を張ってゆき、1日で20数部屋が生まれ変わりました。利用者の皆さんも「明るくなってとても有り難いです。」と喜ばれていました。



指揮者・浜中 勉
1番員・原島寺々江・2番員・増田朝子
3番員・小峰スミ子・4番員・杉山フジエ



強豪を相手に健闘し、準優勝に選ばれ、表彰されました。指揮者は地元消防団の西多摩大会でも優勝した浜中介護主任が担当したといえ、女性の隊員たちもてきぱきと役割をこなし、日ごろの消防訓練の成果を遺憾なく発揮して、見事なチームワークを見せてくれました。これから火災の多くなるシーズンを迎え、心強い限りですが、まずは火の用心。お疲れ様でした。



準優勝

おめでどう

8月29日に平成13年度自衛消防訓練効果確認が奥多摩町消防署のもとに実施され、見事、並み居る

9月~11月 ボランティアお祝

(敬称略)

食事介助

・草刈り・トミヨ会
・シーツ交換・杉山初、酒井久
・奥平恭子、馬場静子
・奥平たんぼの会

敬老感謝祭

模範店・双葉ボランティアの会
指圧奉仕・奥多摩奉仕会

障子張り

下準備・酒井久
障子張り・南氷川自治会



職員の移動

入職 宇佐美京子 (パート職員)
入職 清水藤代 (パート職員)
入職 後藤久仁子 (介護職員)
入職 志茂育子 (介護職員)
入職 島崎久夫 (看護職員)
入職 吉村光 (看護職員)

行事予定

- 1月 1日 新年挨拶
- 1月 2日 カルタ大会
- 1月16日 昼食会・餅つき大会
- 2月 3日 節分
- 2月15日 涅槃会
- 2月20日 昼食会
- 3月20日 昼食会
- 3月25日 彼岸法要



編集後記

広報委員 小峰スミ子

平成14年も幕開けとなりました。人の複製をも可能にするクローン胚作りに成功した等科学の世の中、スピードに時が流れているようです。年頭にあたり皆が心穏やかで、ほっとする幸せが一日でも多く感じられることを願いながら、苑での行事や利用者の近況をお伝えできるとように広報スタッフ一同頑張りたいと思います。



職員紹介

介護主任職員 浜中 勉



導入と福祉の移り変わりを迎える中、仕事をさせていたが、お方も変化し続けて行くのだから、思いも変化するが、これからの福祉をモットーに利用者の方々の笑顔に喜んでもらうために努めて行きたいと思えます。

今回は仕事・子育て・消防活動に超多忙な浜中介護主任を紹介いたします。福祉の仕事に就きはや3年が過ぎましたが、措置から介護保険措置に変わりを迎える中、お方も変化し続けて行くのだから、思いも変化するが、これからの福祉をモットーに利用者の方々の笑顔に喜んでもらうために努めて行きたいと思えます。